地域おこし協力隊のチカラで、
多久を元気に！

農業・林業を次世代につなぐ

農業・林業の担い手確保が全国的な課題となる中、多久市では地域おこし協力隊として新たに3人を迎えました。隊員はこれから豊かな農地や山林での活動、そして地域のみなさんと交流を重ねていきます。

それぞれの経験や思いを生かし、多久市のこれからの農業・林業の発展とまちの活性化をめざします。

地域おこし協力隊とは

都市部などから人材を受け入れ、地域に移住した隊員が農業や観光、まちづくりなどに取り組みながら、地域の活性化をめざす制度です。

地域に新しい担い手を呼び込み、定住や将来の担い手づくりにもつなげます。

多久市は農業・林業で地域おこし！

農業・林業の担い手不足が進んでいます。

そこで、地域おこし協力隊の制度を通じて将来の担い手を育成しながら農業・林業の実務を行います。さらに、それにとどまらない幅広い活動をとおして、地域の活性化もめざします。